

2021年度(2022年3月期) 第1四半期決算説明会

2021年 7月 30日
セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

■ 本説明資料における表示方法

- 数値：表示単位未満を切り捨て
- 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年号：断りが無い限り、会計年度を示す

■ ご説明のポイント

■ 第1四半期実績

■ 2021年度通期業績予想

■ 持続的成長に向けた取り組み

- COVID-19影響からの市場回復が進む
- 在宅印刷需要は落ち着きをみせるものの、依然として高水準で推移
- 物流の混乱・部材調達難は継続し、また輸送費・部材費高騰による利益影響が見込まれる
- 成長領域は順調に拡大し、成熟領域での構造改革の取り組み効果が表れる

- ご説明のポイント
- **第1四半期実績**
- 2021年度通期業績予想
- 持続的成長に向けた取り組み

2021年度 第1四半期決算 | ハイライト

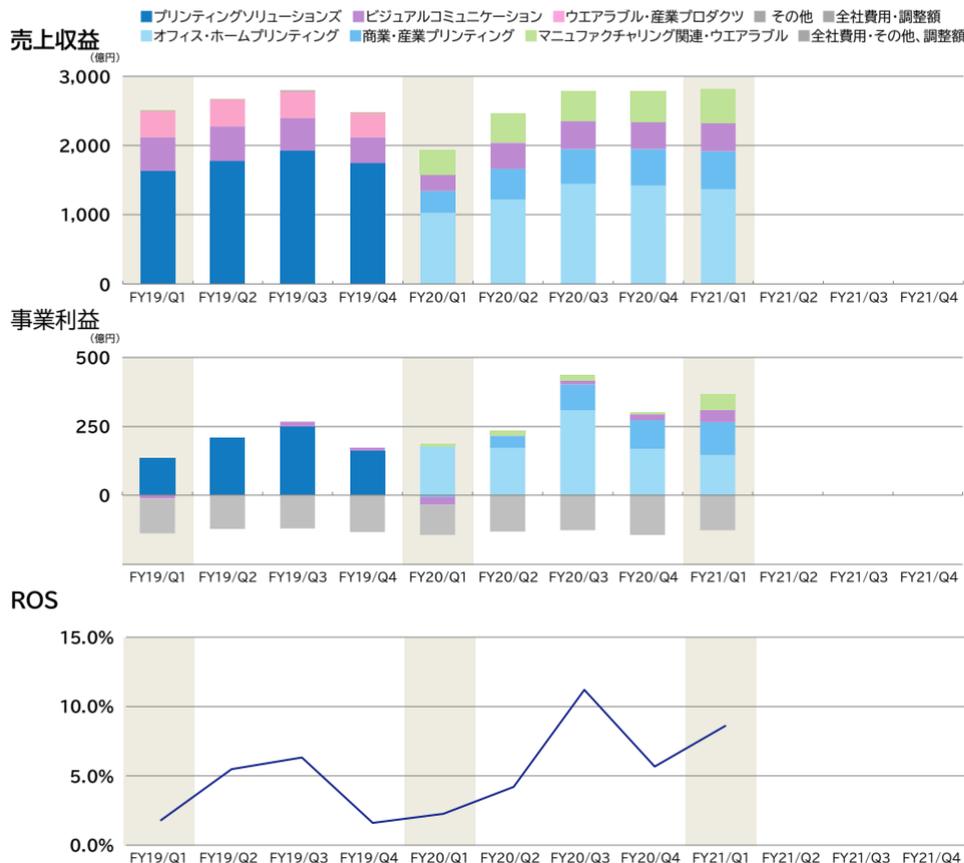
	2020年度		2021年度		対前年同期		
	(億円)	Q1実績	%	Q1実績	%	増減額	増減率
売上収益		1,932		2,821		+889	+46.0%
事業利益		43	2.3%	242	8.6%	+198	+455.3%
営業利益		20	1.1%	236	8.4%	+216	+1052.2%
税引前利益		11	0.6%	234	8.3%	+223	+1932.6%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益		-2	-0.1%	174	6.2%	+177	-
EPS*1(円)		-0.71		50.56			
為替レート (円、指数)	USD	¥107.54		¥109.46			
	EUR	¥118.39		¥131.91			
	その他通貨*2	100		111			

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	合計
売上収益	+16	+46	+81	+143
事業利益	-2	+29	+46	+73

*1 EPS:基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて
加重平均した値について、前年同期を100とした指数

第1四半期決算の概要



■ 旺盛な需要を確実に捉え、売上収益・事業利益ともに前年同期から大幅に回復

■ 主な要因

- 各事業でCOVID-19影響からの回復が順調に進む
- 在宅印刷需要継続
- 物流混乱・部材調達難は継続
- 輸送費・部材費が上昇
- 成長領域は順調に伸長、成熟領域では構造改革の取り組みの成果が表れる

* FY19のセグメント区分は、FY21区分変更前

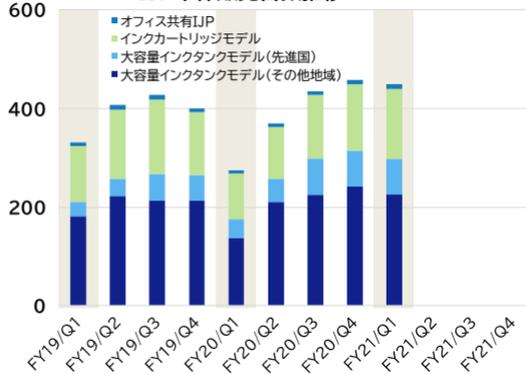
2021年度 第1四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1)

		(億円)				
プリンティングソリューションズ		2020年度 Q1実績	2021年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益		1,343	1,923	+579	+104	+43.1%
セグメント利益		171	266	+95	+53	+55.7%
セグメント利益率		12.8%	13.9%			
オフィス・ホームプリンティング		2020年度 Q1実績	2021年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益		1,024	1,371	+347	+74	+33.9%
構成比	オフィス・ホームIJP	87%	87%			
	SIDM	5%	5%			
	その他	8%	8%			
事業利益		177	147	-29	+37	-16.8%
事業利益率		17.3%	10.8%			

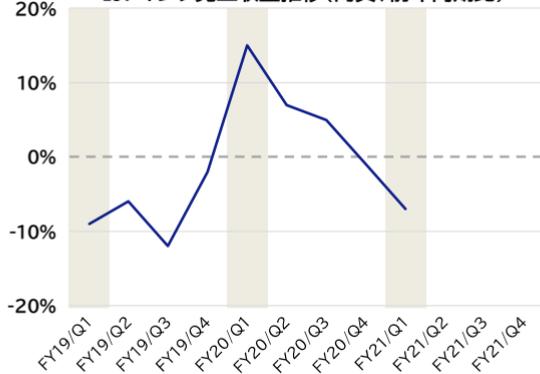
■ プリンティングソリューションズ

- COVID-19からの市場回復に伴い増収増益
- オフィス・ホームプリンティング
 - 在宅印刷需要継続の中、物流混乱・供給不足は継続する中で大容量インクタンクモデルを中心に本体販売伸長
 - ・ IJPインクは、在宅印刷需要が旺盛だった前期から減少
 - ・ 部材費高騰によるコスト増
 - ・ オフィス共有IJPはレーザーからの置き換えで売上収益伸長
 - ・ SIDMは市場回復に伴い増収

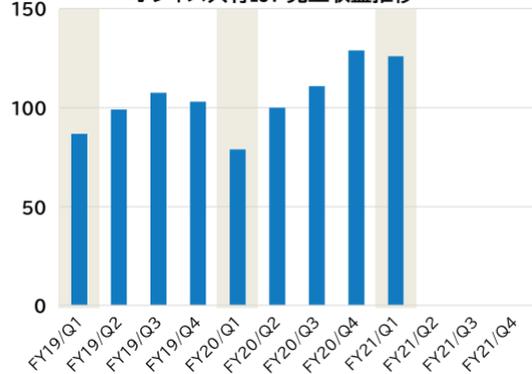
(万台) IJP本体販売台数推移



IJPインク売上収益推移(円貨、前年同期比)



(億円) オフィス共有IJP売上収益推移



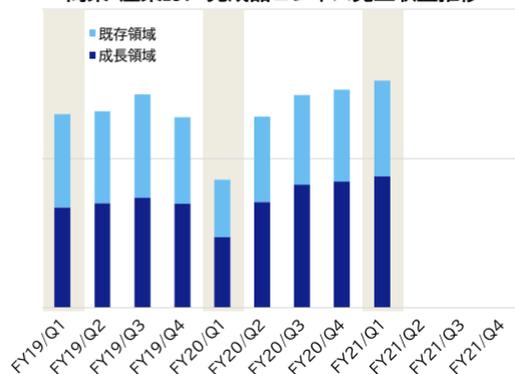
2021年度 第1四半期実績 | プリンティングソリューションズ(2)

商業・産業プリンティング	2021年度 Q1実績		(億円)		
	2020年度 Q1実績	2021年度 Q1実績	増減額	内為替影響額	増減率
売上収益	319	551	+232	+30	+72.7%
商業・産業IJP	211	393	+181		+85.8%
小型プリンター他	107	157	+50		+46.9%
事業利益	-6	119	+125	+16	-
事業利益率	-1.9%	21.6%			

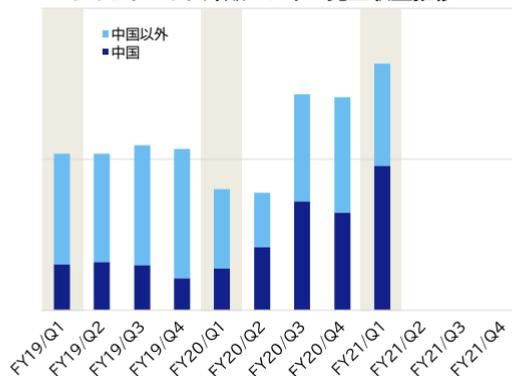
■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJPは、市場回復の中で販売伸長
 - ・ 完成品ビジネスは新製品によるラインアップ強化効果
 - ・ プリントヘッド外販ビジネスは中国を中心に順調に伸長
- 小型プリンターは先進国を中心に小売業・飲食業で投資再開の動きがみられ販売増

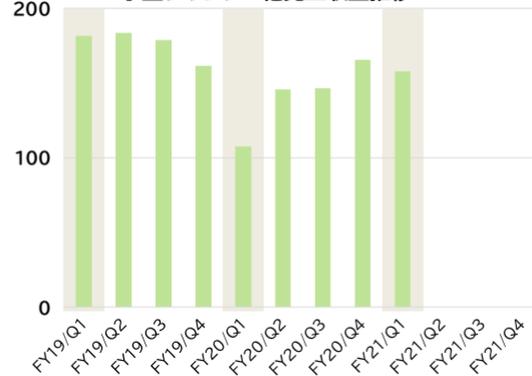
商業・産業IJP 完成品ビジネス売上収益推移



プリントヘッド外販ビジネス売上収益推移



小型プリンター他売上収益推移



ビジュアルコミュニケーション			(億円)		
	2020年度 Q1実績	2021年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	235	407	+171	+27	+72.8%
セグメント利益	-27	44	+72	+15	-
セグメント利益率	-11.8%	11.0%			

◆ プロジェクターの販売動向*

	2020年度 Q1実績	2021年度 Q1実績
売上収益(円貨)	-52%	+72%
売上収益(現地通貨)	-50%	+60%
販売台数	-57%	+67%

*社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

マニファクチャリング関連 ・ウェアラブル			(億円)		
	2020年度 Q1実績	2021年度 Q1実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	355	495	+140	+12	+39.5%
マニファクチャリングソリューションズ	66	93	+26		+39.8%
ウェアラブル機器	53	92	+39		+73.9%
マイクロデバイス他	204	275	+71		+34.9%
PC	36	40	+4		+11.1%
事業間売上収益	-6	-7	-1		-
セグメント利益	10	56	+46	+4	+419.1%
セグメント利益率	3.1%	11.5%			

■ ビジュアルコミュニケーション

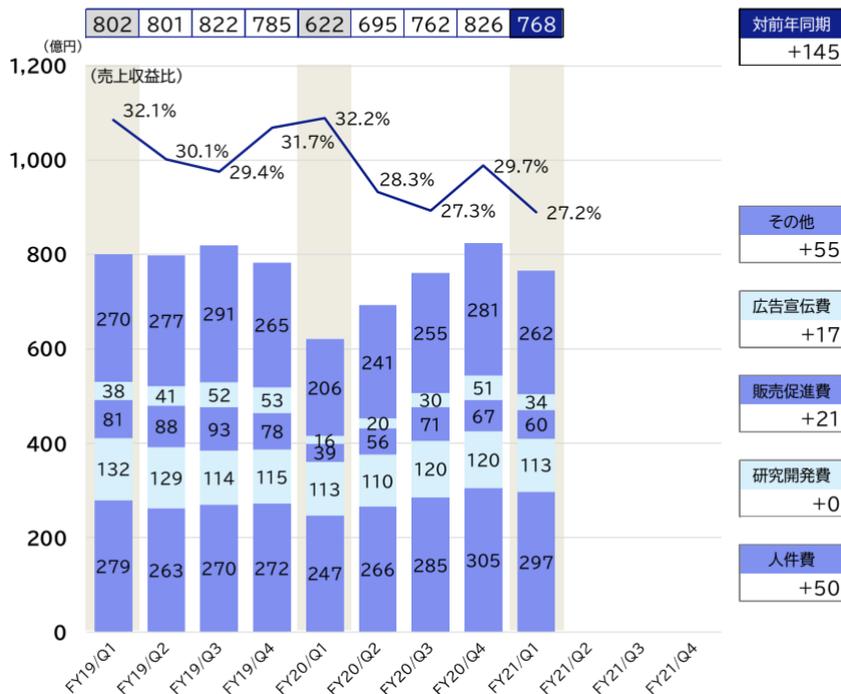
- COVID-19からの市場回復が進む
 - ・教育市場を中心に需要回復
 - ・巣ごもり需要によるホーム向け販売も伸長
 - ・構造改革継続により費用抑制、収益性が大幅に改善

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

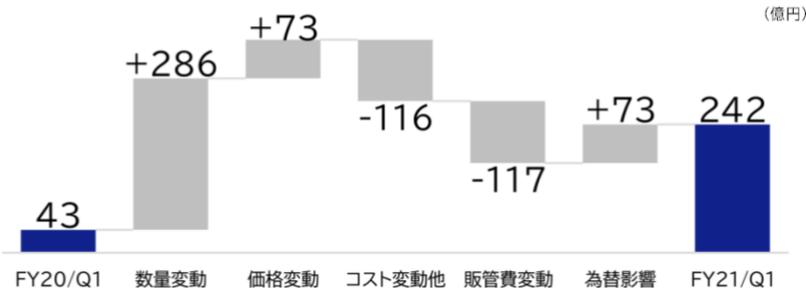
- 市場回復による需要増により、好調な業績
 - ・ロボット、マイクロデバイスは、旺盛な需要が継続
 - ・ウオッチは、高級品を中心に市場回復が進む
- 事業別動向
 - ・マニファクチャリングソリューションズは、中国の電気・電子関連案件、欧米自動車関連案件の獲得などにより好調
 - ・ウェアラブル機器は、市場回復を背景に増収
 - ・マイクロデバイスは、水晶デバイス・半導体ともに、旺盛な需要を受けて販売好調

販管費変動 : 事業活動に制約のあった前年同期に対して増加
 : 効率的な執行を継続

販売費および一般管理費推移



事業利益の変動要因



数量変動

- + 大容量インクタンクモデル、商業・産業IJP、プロジェクター、ロボット、ウォッチ、マイクロデバイス など
- IJPインク など

価格変動

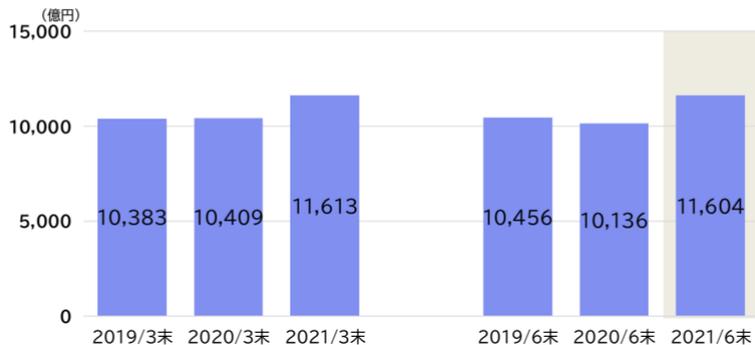
- + 大容量インクタンクモデル、インクカートリッジモデル、プロジェクター、マイクロデバイス など
- 小型プリンター など

コスト変動他

- 部材費の高騰
- 事業活動に制約があった前年同期に対して費用増加

第1四半期実績 | 財政状態計算書主要項目

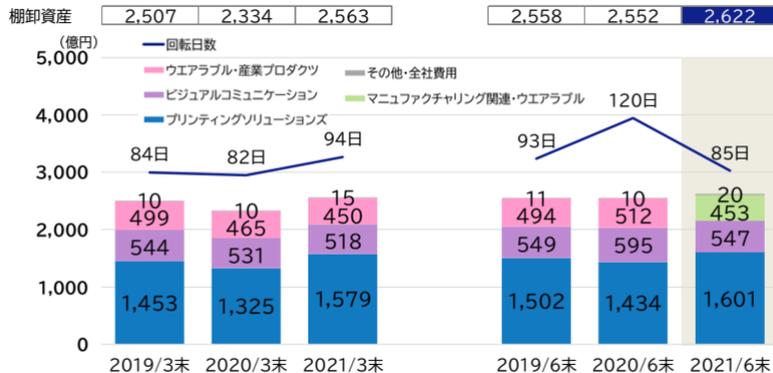
資産合計



有利子負債・有利子負債依存度



棚卸資産・回転日数



ネットキャッシュ

期末	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2019/6末	2020/6末	2021/6末
ネットキャッシュ (億円)	328	-134	380	-264	-313	340

親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



*回転日数(3月末) = 連結会計期間末棚卸資産残高 / 連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益
 *回転日数(6月末) = 連結会計期間末棚卸資産残高 / 連結会計期間末直前3ヶ月間の1日当たり売上収益

- ご説明のポイント
- 第1四半期実績
- **2021年度通期業績予想**
- 持続的成長に向けた取り組み

2021年度 通期業績予想 | ハイライト

	2020年度		2021年度				増減額/増減比		
	(億円)	実績	%	4/28予想	%	今回予想	%	対前期	対4/28予想
売上収益		9,959		10,700		11,500		+1,540 +15.5%	+800 +7.5%
事業利益		616	6.2%	600	5.6%	750	6.5%	+133 +21.7%	+150 +25.0%
営業利益		476	4.8%	570	5.3%	700	6.1%	+223 +46.9%	+130 +22.8%
税引前利益		449	4.5%	550	5.1%	670	5.8%	+220 +49.1%	+120 +21.8%
親会社の所有者に帰属する 当期利益		309	3.1%	380	3.6%	480	4.2%	+170 +55.2%	+100 +26.3%
EPS*1(円)		89.38		109.83		138.73			
為替レート (円、指数)	USD	¥106.01		¥107.00		¥108.00			
	EUR	¥123.67		¥127.00		¥129.00			
	その他通貨*2	100		103		106			

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

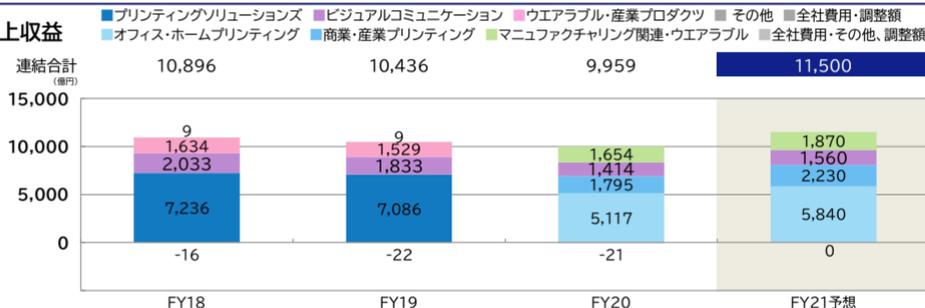
*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて加重平均した値について、前期を100とした指数

*3 USD/EURは1円の円高による年間影響額（億円）
その他通貨は1%の円高による年間影響額（億円）

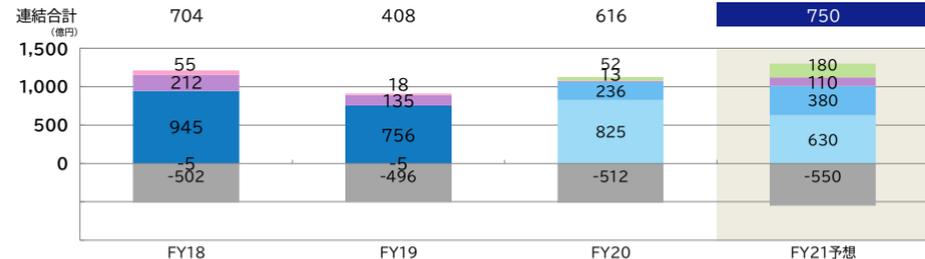
第2四半期以降の 為替前提(円)	USD	108.00	為替感応度*3 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	年間為替 影響額見込み
		EUR	128.00	売上収益	-30	-14	-30
			事業利益	+7	-9	-13	+140

通期業績予想の前提

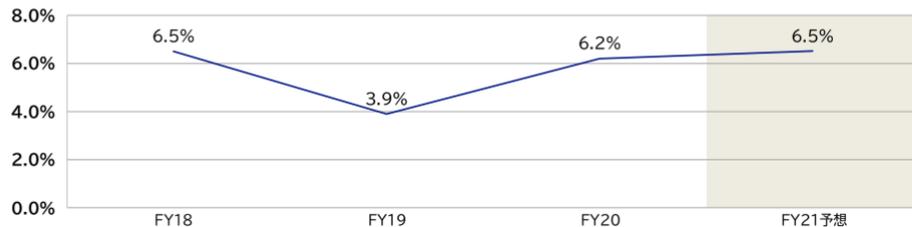
売上収益



事業利益



ROS



■ 予想の前提

- 世界経済はCOVID-19からの回復が進む
- 物流の混乱・部材調達難による供給制約は下期も継続
- 輸送費・部材費の高騰による物流・製造コスト上昇

* FY18・FY19のセグメント区分は、FY21区分変更前

■ 販売

- 欧米・日本・中国
 - ✓ COVID-19影響からの市場回復と在宅印刷需要継続により販売伸長
- その他地域
 - ✓ インド・東南アジアなどでCOVID-19が再拡大するも、経済活動が徐々に再開し、販売回復傾向

■ 生産

- COVID-19影響拡大に伴い生産体制増強
 - ✓ 部材調達難が厳しさを増す中で工場稼働に制約
- 東南アジア圏における変異株拡大への対応
- 高周波利用設備申請不備による半導体生産遅延影響は僅少

2021年度通期業績予想 | プリンティングソリューションズ

(億円)

プリンティングソリューションズ	2020年度実績	2021年度4/28予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対4/28予想
売上収益	6,911	7,530	8,070	+1,158	+16.8%	+540
セグメント利益	1,062	970	1,010	-52	-4.9%	+40
セグメント利益率	15.4%	12.9%	12.5%			

オフィス・ホームプリンティング	2020年度実績	2021年度4/28予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対4/28予想
売上収益	5,117	5,420	5,840	+722	+14.1%	+420
構成比 オフィス・ホームIJP	86%	87%	88%			
SIDM	5%	5%	5%			
その他	9%	8%	7%			
事業利益	825	650	630	-195	-23.7%	-20
事業利益率	16.1%	12.0%	10.8%			

商業・産業プリンティング	2020年度実績	2021年度4/28予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対4/28予想
売上収益	1,795	2,110	2,230	+434	+24.2%	+120
商業・産業IJP	1,230	1,490	1,590	+359	+29.2%	+100
小型プリンター他	564	620	640	+75	+13.3%	+20
事業利益	236	320	380	+143	+60.4%	+60
事業利益率	13.2%	15.2%	17.0%			

■ オフィス・ホームプリンティング

- ・在宅印刷需要継続による大容量インクタンクモデル数量増
- ・供給問題継続による販売価格の高値継続
- ・輸送費・部材費高騰によるコスト上昇

■ 商業・産業プリンティング

- ・商業・産業IJP完成品の新製品投入効果継続
- ・プリントヘッド外販は中国市場伸長背景に好調な販売
- ・小型プリンターは経済回復の中、堅調な販売

■ 販売動向(社内管理値に基づく指標)		FY20実績	FY21 4/28予想	FY21 予想
オフィス・ホームIJP	伸長率	-2%	+16%	+24%
本体販売数量	約、万台	1,540	1,790	1,900
内 大容量インクタンクモデル		1,040	1,250	1,340
内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル		460	510	520
内 オフィス共有IJP ^{*1}		30	30	35
オフィス・ホームIJP	(円貨)	+6%	-5%	-2%
インク売上収益伸長率	(現地通貨)	+7%	-	-
オフィス・ホームIJP内		9%	12%	11%
オフィス共有IJP売上収益比率				

ビジュアルコミュニケーション	(億円)					
	2020年度 実績	2021年度 4/28予想	2021年度 今回予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対4/28 予想
売上収益	1,414	1,460	1,560	+145	+10.3%	+100
セグメント利益	13	50	110	+96	+715.6%	+60
セグメント利益率	1.0%	3.4%	7.1%			

■ ビジュアルコミュニケーション

- ・ プロジェクター需要は回復傾向にあるものの、FPDや部材調達難の影響を受ける
- ・ 販売価格の維持やモデルミックス改善
- ・ コストコントロール強化による収益性改善

◆ プロジェクターの販売動向*	2020年度 実績	2021年度 4/28予想	2021年度 今回予想
販売台数(万台)	170	170	170
伸長率	-30%	+4%	+1%

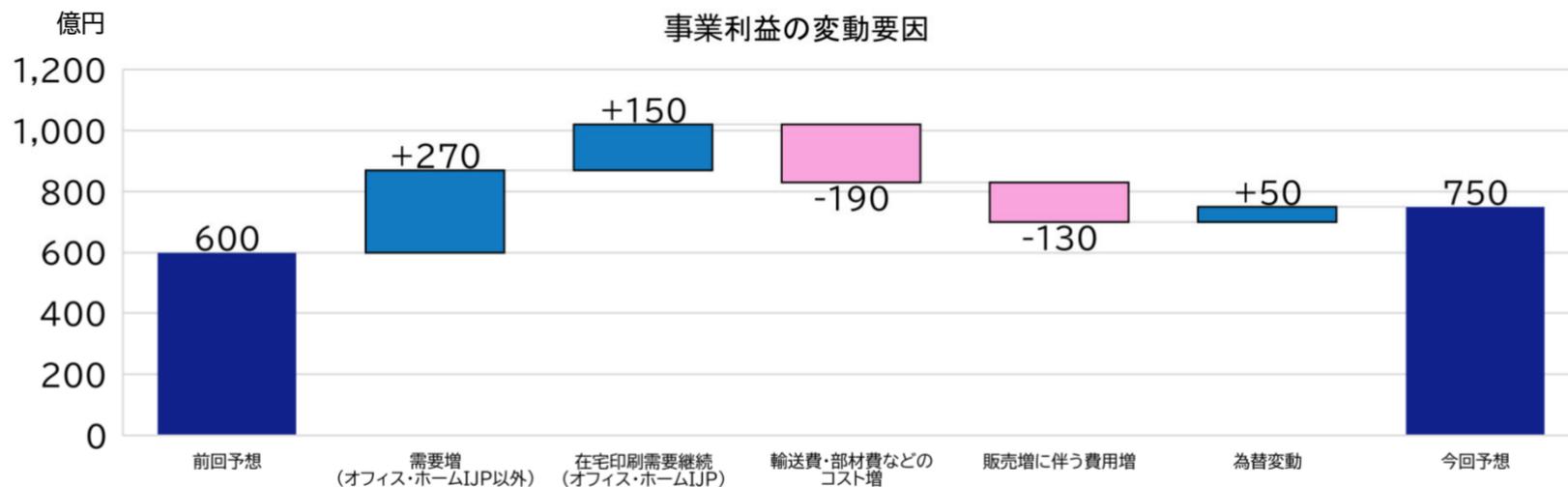
*社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

マニファクチャリング関連 ・ウェアラブル	(億円)					
	2020年度 実績	2021年度 4/28予想	2021年度 今回予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対4/28 予想
売上収益	1,654	1,700	1,870	+215	+13.0%	+170
マニファクチャリングソリューションズ	286	240	300	+13	+4.7%	+60
ウェアラブル機器	281	310	330	+48	+17.2%	+20
マイクロデバイス他	943	1,010	1,090	+146	+15.5%	+80
PC	165	180	180	+14	+8.7%	-
事業間売上収益	-23	-40	-30	-6	-	+10
セグメント利益	52	100	180	+127	+240.8%	+80
セグメント利益率	3.2%	5.9%	9.6%			

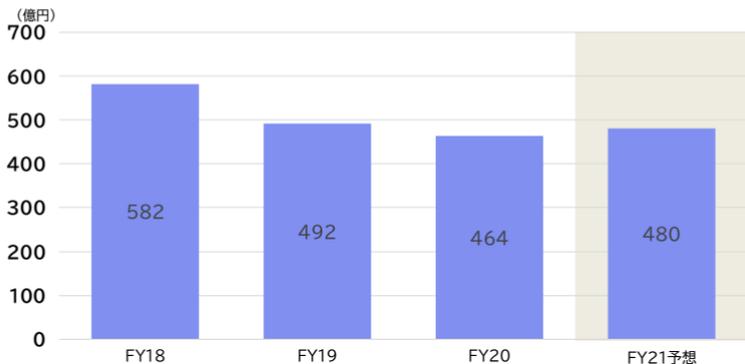
■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- マニファクチャリングソリューションズ
 - ・ 市場回復と新規顧客開拓により販売伸長
- ウェアラブル機器
 - ・ 高価格品を中心としたウオッチ市場回復
- マイクロデバイス他
 - ・ 旺盛な需要を受け、水晶デバイス・半導体ともに好調

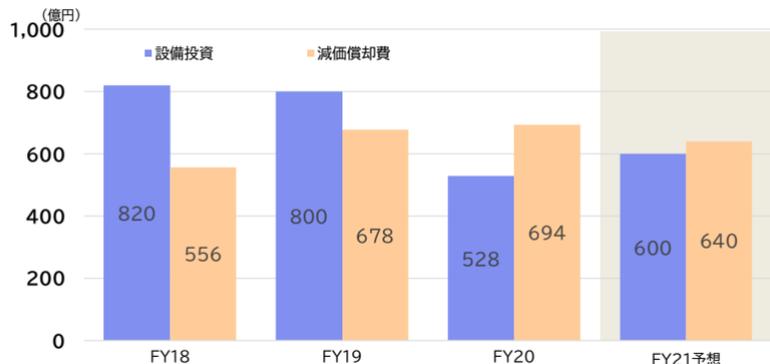
- 需要増加に伴う販売増加
- 在宅印刷需要の継続(大容量インクタンクモデル数量増、本体価格維持)
- 輸送費・部材費などのコスト増加



研究開発費

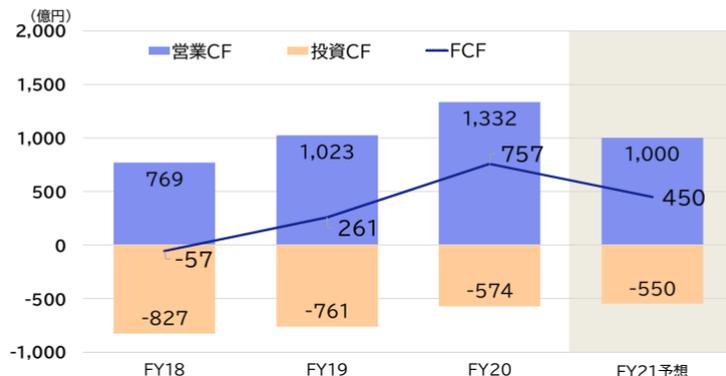


設備投資・減価償却費



*1 FY18の設備投資・減価償却費にはリース分を含まない

フリー・キャッシュ・フロー



主要経営指標	FY18実績	FY19実績	FY20実績	FY21予想	FY21予想目標	FY25目標
為替レート:USD	110.86	108.74	106.01	108円	-	-
為替レート:EUR	128.40	120.85	123.67	129円	-	-
売上収益	10,896	10,436	9,959	11,500億円	-	-
事業利益	704	408	616	750億円	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	537	77	309	480億円	-	-
ROS *1	6.5	3.9	6.2	6.5%	8%以上	10%以上
ROA *2	6.8	3.9	5.6	6.4%	-	-
ROE *3	10.2	1.5	5.9	8.5%	10%以上	13%以上
ROIC*4	7.2	4.1	5.6	6.4%	8%以上	11%以上

*1 売上収益事業利益率=事業利益/売上収益

*2 資産合計事業利益率=事業利益/期首・期末資産合計平均

*3 親会社所有者帰属持分当期利益率=親会社の所有者に帰属する当期利益/期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均

*4 投下資本利益率=税引後事業利益/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)

親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

- ご説明のポイント
- 第1四半期実績
- 2021年度通期業績予想
- **持続的成長に向けた取り組み**

■ TCFDのフレームワークに基づく開示情報をアップデート

- 1.5°Cシナリオに基づき、気候関連リスク・機会を評価
- 財務影響度を定量的に開示

Webサイト

<https://www.epson.jp/SR/tcfd/>



■ ESG指数への選定

- 責任投資の代表指標「FTSE4Good Index Series」に18年連続で選定
- 「FTSE Blossom Japan」をはじめ、GPIFが採用するESG指数のうち、3つの指数に選定



FTSE Blossom
Japan



2021 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

EPSON
EXCEED YOUR VISION

補足資料

主要製品の販売動向

			FY2020 Q1 実績	FY2020 Q2 実績	FY2020 Q3 実績	FY2020 Q4 実績	FY2020 通期 実績	FY2021 Q1実績	FY2021 通期 予想	
*社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比			USD EUR	107.54 118.39	106.16 124.10	104.48 124.51	105.86 127.68	106.01 123.67	109.46 131.91	108.00 129.00
オフィス・ホーム プリンティング	オフィス・ホーム IJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-14%	+2%	+17%	+36%	+12%	+85%	+32%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-8%	+5%	+22%	+37%	+15%	+74%	-
		本体数量	伸長率	-17%	-9%	+2%	+14%	-2%	+63%	+24%
		本体数量	台数	-	-	-	-	約1,540万台	-	約1,900万台
		内 大容量インクタンクモデル	台数	-	-	-	-	約1,040万台	-	約1,340万台
		内 SOHO・ホーム向けI/C モデル	台数	-	-	-	-	約460万台	-	約520万台
		内 オフィス共有IJP	台数	-	-	-	-	約30万台	-	約35万台
	オフィス・ホーム IJP インク	インク売上収益比率 インク=(本体+インク)	構成比	-	-	-	-	47%	-	39%
		売上収益(円貨)	伸長率	+15%	+7%	+5%	-1%	+6%	-7%	-2%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+19%	+8%	+6%	-1%	+7%	-11%	-
	オフィス共有IJP 本体+インク	オフィス・ホームIJP内 売上収益比率	構成比	9%	10%	9%	11%	9%	11%	11%
	SIDM 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-43%	-16%	-19%	+28%	-17%	+40%	+1%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-40%	-15%	-18%	+26%	-16%	+30%	-
本体数量		伸長率	-39%	-16%	-22%	+33%	-16%	+25%	-2%	
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-52%	-24%	-13%	+4%	-23%	+72%	+10%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-50%	-24%	-12%	+3%	-22%	+60%	-
		本体数量	伸長率	-57%	-32%	-20%	-6%	-30%	+67%	+1%
		本体数量	台数	-	-	-	-	約170万台	-	約170万台

財務データ(2020年度・2021年度)

		(億円)									
		FY2020 Q1 実績	FY2020 Q2 実績	FY2020 Q3 実績	FY2020 Q4 実績	FY2020 実績	FY2021 Q1 実績	FY2021 Q2 実績	FY2021 Q3 実績	FY2021 Q4 実績	FY2021 予想
為替レート (円)	USD	107.54	106.16	104.48	105.86	106.01	109.46				108.00
	EUR	118.39	124.10	124.51	127.68	123.67	131.91				129.00
プリンティングソリューションズ	売上収益	1,343	1,663	1,952	1,951	6,911	1,923				8,070
	セグメント利益	171	216	401	272	1,062	266				1,010
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,024	1,223	1,448	1,421	5,117	1,371				5,840
	事業利益	177	172	307	168	825	147				630
商業・産業プリンティング	売上収益	319	440	504	530	1,795	551				2,230
	事業利益	-6	44	94	103	236	119				380
ビジュアルコミュニケーション	売上収益	235	376	407	395	1,414	407				1,560
	セグメント利益	-27	1	17	22	13	44				110
マニファクチャリング関連・ウェアラブル	売上収益	355	424	432	442	1,654	495				1,870
	セグメント利益	10	15	18	7	52	56				180
全社費用・その他、調整額	売上収益	-2	-4	-5	-9	-21	-4				0
	セグメント利益	-110	-131	-126	-143	-512	-126				-550
連結合計	売上収益	1,932	2,459	2,788	2,779	9,959	2,821				11,500
	事業利益	43	102	311	157	616	242				750
	ROS	2.3%	4.2%	11.2%	5.7%	6.2%	8.6%				6.5%
研究開発費		113	110	120	120	464	113				480
設備投資	プリンティングソリューションズ	44	92	65	70	272	51				330
	ビジュアルコミュニケーション	20	27	14	18	80	9				60
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル	16	26	18	43	105	14				130
	全社費用・その他	7	16	19	26	69	6				80
減価償却費	プリンティングソリューションズ	96	94	94	94	380	94				370
	ビジュアルコミュニケーション	31	31	33	33	130	26				100
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル	26	26	26	23	103	21				90
	全社費用・その他	20	20	19	19	79	19				80
営業CF		118	336	476	400	1,332	213				1,000
FCF		-54	174	355	282	757	98				450

海外売上収益・従業員数

海外売上収益

為替レート(円)	USD	109.93	107.31	108.72	109.00	107.54	106.16	104.48	105.86	109.46
	EUR	123.54	119.34	120.35	120.18	118.39	124.10	124.51	127.68	131.91

売上収益(億円)	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	対前年同期
米州	745	717	712	753	598	719	733	827	852	+254
欧州	479	537	593	529	397	500	587	598	583	+185
アジア・オセアニア	725	758	744	585	495	739	797	749	868	+372
海外売上収益計	1,951	2,014	2,051	1,869	1,490	1,959	2,119	2,175	2,304	+813
連結合計	2,496	2,664	2,798	2,476	1,932	2,459	2,788	2,779	2,821	+889

構成比	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1
米州	29.9%	26.9%	25.5%	30.4%	31.0%	29.3%	26.3%	29.8%	30.2%
欧州	19.2%	20.2%	21.2%	21.4%	20.6%	20.4%	21.1%	21.5%	20.7%
アジア・オセアニア	29.1%	28.5%	26.6%	23.7%	25.6%	30.1%	28.6%	27.0%	30.8%
海外売上収益計	78.2%	75.6%	73.3%	75.5%	77.2%	79.7%	76.0%	78.3%	81.7%

従業員数

期末従業員数(人)	2019/6末	2019/9末	2019/12末	2020/3末	2020/6末	2020/9末	2020/12末	2021/3末	2021/6末	対前年同期
国内	19,879	19,825	19,456	19,558	19,962	19,723	19,620	19,470	19,827	-135
海外	58,918	58,914	57,191	56,050	57,107	59,287	62,618	60,474	60,813	+3,706
連結合計	78,797	78,739	76,647	75,608	77,069	79,010	82,238	79,944	80,640	+3,571

事業セグメントの変更

変更前(2020年度)

プリンティングソリューションズ	
プリンター	
オフィス・ホームIJP	
大容量インクタンクモデル	
SOHO・ホーム向けI/Cモデル	
オフィス共有IJP	
SIDM	
その他	
プロフェッショナルプリンティング	
商業・産業IJP	
小型プリンター他	
その他(PC他)	
ビジュアルコミュニケーション	
ウェアラブル・産業プロダクツ	
ウェアラブル機器	
ロボティクスソリューションズ	
マイクロデバイス他	
その他	
全社費用	

変更後(2021年度)

プリンティングソリューションズ	
オフィス・ホームプリンティング	
オフィス・ホームIJP	
大容量インクタンクモデル	
SOHO・ホーム向けI/Cモデル	
オフィス共有IJP	
SIDM	
その他	
商業・産業プリンティング	
商業・産業IJP	
小型プリンター他	
ビジュアルコミュニケーション	
マニファクチャリング関連・ウェアラブル	
マニファクチャリングソリューションズ*	
ウェアラブル機器	
マイクロデバイス他	
PC	
全社費用・その他	

*全社費用のマニファクチャリング関連商品を、マニファクチャリングソリューションズ事業に移管

イノベーション

オフィス・ホーム プリンティング
イノベーション

商業・産業 プリンティング
イノベーション

ビジュアル
イノベーション

マニファクチャリング
イノベーション

ライフスタイル
イノベーション

セグメント

プリンティングソリューションズ

ビジュアル
コミュニケーション

マニファクチャリング関連・ウェアラブル

オフィス・ホームプリンティング

商業・産業プリンティング

プロジェクター

マニファクチャリング
ソリューションズ

ウェアラブル機器

マイクロ
デバイス他

PC

オフィス・ホームIJP

SOHO・ホーム



大容量インクタンクモデル インクカートリッジモデル

オフィス共有



高速
ラインインクジェット
複合機 (LIJ)

オフィス向け
インクカートリッジ
モデル



PaperLab



レーザープリンター

商業・産業IJP

完成品ビジネス



ファイト

コーポレート



サイネージ

ラベルプリンター



テキスタイル

ラベル印刷機

プリントヘッド外販ビジネス



IJPプリントヘッド、インク

小型プリンター他



小型プリンター

小型ラベルプリンター

高光束



超短焦点



スタンダード



ホーム



小型 ライティング

HMD



ロボット



スカラ



6軸

オプション



小型射出成型機



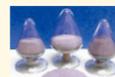
マイクロデバイス



水素デバイス



半導体



微細合金粉末



表面処理加工

エプソンブランド



TRUME



オリент

ムーブメント



セイコービジネス



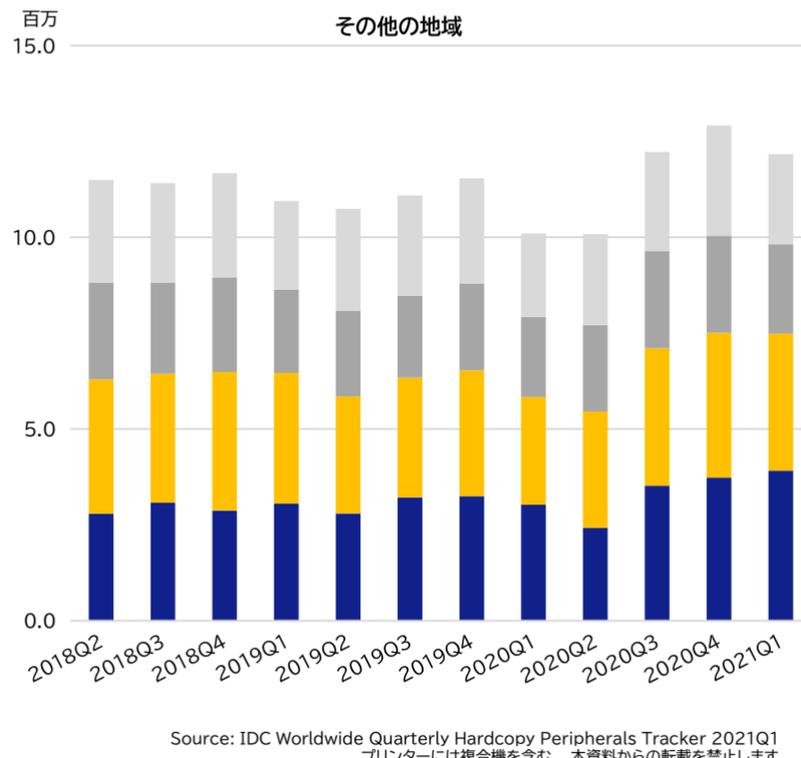
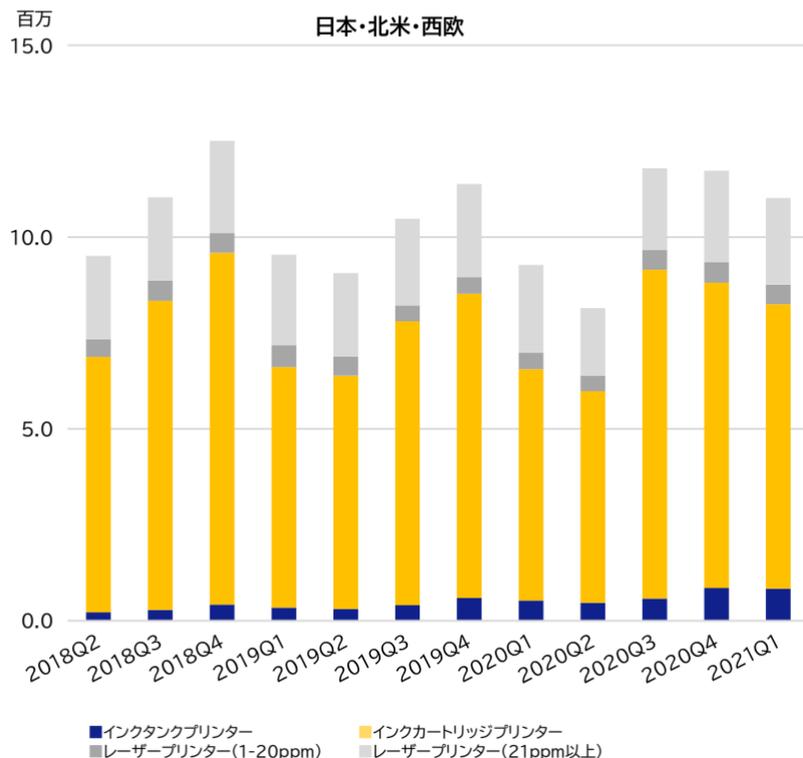
事業
・
主要製品



エプソンダイレクト
PC

大容量インクタンクモデルの浸透

A4サイズプリンタータイプ別台数推移(暦年)



Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
Epson Connect	エプソンの商品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, 高速ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printers
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	商品カテゴリの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル、RIPS、LIJを含む
フォト	フォト、グラフィックス、プルーフ、CAD印刷向け大判プリンターなどが含まれる
商業・産業IJP	商品カテゴリの1つ。商業・産業用途向け大判インクジェットプリンター、プリントヘッド外販ビジネスを含む
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクカートリッジモデル、大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
分散印刷	同一内容の印刷物を複数のプリンターを用いて印刷する方法
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
OLED	Organic Light Emitting Diode(有機EL)
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

EPSON
EXCEED YOUR VISION